

四国のみち⑱「阿部由岐潮騒のみち」

【日 時】 2017年11月26日(日曜日)

【天 候】 曇りのち雨

【メンバー】 C L 山田正一 S L 中野裕司 中島 護 山田香代子 中野法子
高山正代 友成公子 計7名

【アクセス】

徳島市内より国道55号を走り、阿南市の福井ダムを過ぎ日和佐道路に入る。すぐに、阿部方面のICがあるので降り、由岐駅、美波町役場由岐支所の看板に沿って走ると、役場由岐支所があり役場の駐車場に1台デポして（役場より駐車承認を頂き）1台の車に7人が乗り、阿部の出発地の阿部口まで行き(約20分)ここより全員でJR由岐駅まで歩く。

【コースタイム】

由岐町阿部……2.1km（60分）……阿部休憩所……5.4km（80分）……潮吹休憩所……3.6km（80分）……JR由岐駅

計 歩行距離 11.1km 所要時間 3時間40分

【コース概要】

阿部由岐潮騒の道の出発地点は、海部郡美波町阿部口にあり、県道26号の二車線広い舗装道路に四国のみちのコース図の看板があり、ここよりスタートする。30分位で鹿ノ首岬の看板があるので時間に余裕があれば立ち寄って見るのもよい。

ここより少し歩くと、紀伊水道、由岐方面の海岸線が美しく見える阿部休憩所に着く。休憩後、しばらく歩き大井峠を過ぎると、国道より少し入った場所に潮吹休憩所があり、ここからも美しい水平線と、海に浮かぶ小さな島々で磯釣りをしている様子を見ることができる。また、展望がいいので食事をしてもいい場所である。

今来た道に出てすぐ、今回のコースで初めての山道の下りに入る。少し歩くと小さな集落の志和岐に着き、街並みの狭い道を少し歩き国道に出て歩いていると、由岐町志和岐谷の山林（国道より少し入った所）に見ごたえのあるヤマモモの巨木（県指定自然記念物）があり、しばらく歩いて由岐中学校の横を通り、街中を少し歩いて終点のJR由岐駅に着く。

【リーダーの感想】

他のコースは、急な山道や平坦な道と変化にとんだ道と思うが、このコースは全長距離約11kmで、全コースの90%が舗装道路の国道歩きである。

車の通行は少なく数台の車と会っただけである。道路にはバスの停留所があり、一日4便の運行があるみたいだが、この日は会わなかった。この付近は、室戸阿南海岸国定公園であるので、水平線の美しい場所に立派な休憩所設けられていてゆっくりと休める。また、沿岸には桜の木が多く植ええられていて、花見シーズンには楽しみながら歩けるだろう。

由岐町志和岐谷にあるヤマモモの木は見事で樹の周囲4.6m、高さ約20mで県内最大のものであるらしい。（大阪より巨峰めぐりをしている夫婦と出会う）

このコースの終点に二階建てのJR由岐駅があり、一階には展示水槽、特産品売り場、観光案内所、二階には郷土資料館や小イベントが行われるスペースがある。



① 潮吹き休憩所



② 阿部出発地点



③ 師脇谷の街の軒下



④ ヤマモモの巨木（志和岐谷）



⑤ J R 由岐駅

